

コンサルティング能力養成研修

(製造業担当：コンサルタント・上級S E編)

1回目： 6/6 (木) ~7 (金)

2回目： 11/7 (木) ~8 (金)

ワクコンサルティング株式会社

<https://waku-con.com/>

オンライン研修とは

オンライン研修はTV会議システム（Zoomなど）を活用したWeb型の研修で、動画をライブ配信してコミュニケーションを双方向で取ることができるものです。講師PCから直接各受講者のPCへネットをつなぎ、テキストも共有しながら講義を進める形となります。



オンライン研修の特徴

- オンラインで可能な演習もご用意しています。
- LIVEで繋がっていることでQ&Aも可能です。
- オンラインだから在宅中でも受講が可能です。
- TV会議システムは貴社のシステムでも弊社のシステムでもどちらでも対応は可能です。

(無線通信が遅くなる、または遮断されるケースは個人様のお取り扱いの範囲になるため、保証は出来かねますので ご注意ください)

無線通信 (Wi-Fi) が遅くなる、または遮断される原因。

1. ルーターからパソコンまでの距離が遠い。
2. ルーターとパソコンの間に電波を通しづらい障害物がある。
3. ルーターとパソコンの間にWi-Fiと同じ周波数を発する電子機器がある。
4. 無線ルーターまたは、受信機 (子機) が機械的に劣化している。

コンサルティング能力養成研修 目的と概要（製造業担当向け）

コースの目的と概要

当コースは、コンサルタント職を目指す上で身に付けておかなければならない基盤的な内容を集約した二日間コースです。前半では、コンサルタントの役割、能力体系及び心構えを理解し、コンサルタントスキルの中核をなす課題解決の技術を習得します。その際、課題解決の技術として、汎用的に活用しやすいフレームワークとその活用方法も併せて習得します。後半では、多くのコンサルティングファームで保有する独自のコンサルティング技法の原形となる「仮説検証法によるコンサルティングプロセス」を習得します。なお、コンサルタント能力は技術であるとの認識から、随所にショートケーススタディを織り込み、各技術の実践力が身に付きやすいように工夫をしています。

【受講に際しての留意事項】

実践に近いケーススタディを準備する関係で、当研修では、製造業のサプライチェーンマネジメント領域をケースとして多用しております。その関係で、製造業ご担当の方を対象とさせて頂いておりますので、その点をご了承の上、申込をお願い致します。

受講対象者

製造業を対象として、業務改革・改善指向のコンサルタントもしくは上級システムエンジニアを目指されている方

受講者への前提条件

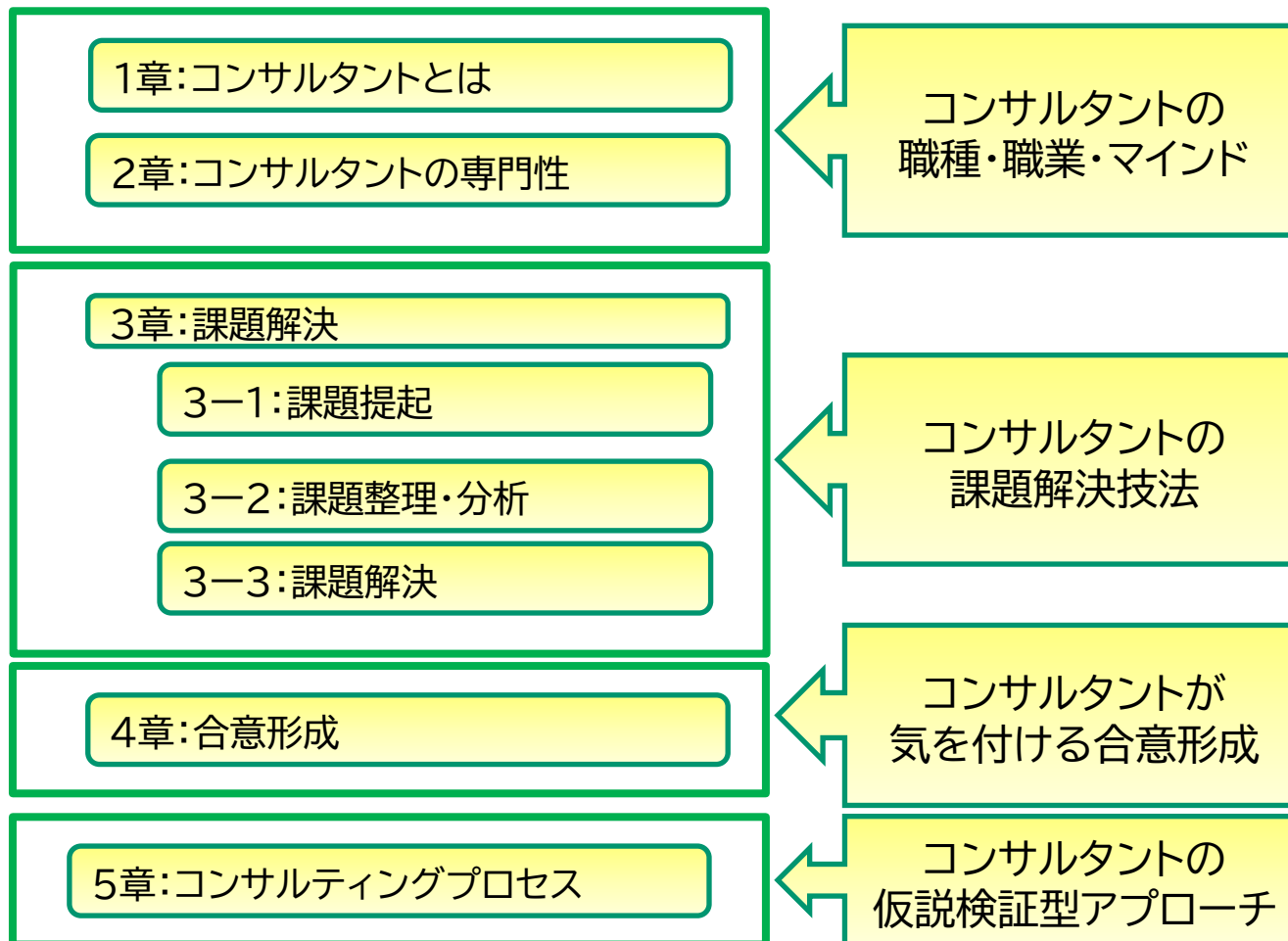
製造業の基本的な業務知識を有していること
「業務」に関する整理活動、改善活動の経験を多少でも有していること
ロジカルシンキング、ビジネスコミュニケーションができること

コンサルティング能力養成研修の受講者の声

受講者の 声

- コンサルティングというものが漠然としており、自身の業務内でどう活用していくか不透明な部分がありました。今回の研修で基本の部分から、講師の方の経験を基に様々な技法と手法を教えていただき、今後の業務に適用する形が少し固まった気がしています。
- 課題を整理するためのフレームワークや、どのようなステップを踏むか等、実用的な内容で勉強になりました。
- ご経験に基づいたお話を伺うことができ、大変勉強になりました。また一人一人のレベルに合わせた解説をしていただき理解しやすかったです。ありがとうございました。
- コンサルタントの全体像の把握ができたことで、プロジェクト内で何をすべきかが理解できました。また、現在実施しているプロジェクトの課題が明確になったため、今後コンサル的な考え方をを用いてプロジェクトを進めていきたいと思えます。
- 丁寧にご説明頂いたので、非常に分かりやすく理解を深めることが出来ました。インタビューの章でもご説明がありましたが、どのように話すと集中を切らさず進めることができるのかが、勉強になりました。今後、部下にも今回の研修で学んだことを展開していきたいと考えております。
- 今まで無意識に実施していた部分について、必要なことであったことが認識でき、顧客の課題を抽出する手順等の説明があり、実施してみようという意識を持つことができました。

コンサルティング能力養成研修の章立てと内容



コンサルティング能力養成研修 概要：第1日

章	概要
第1章：コンサルタントとは	<p>コンサルタントの役割とコンサルタントとして持つべきマインドを学びます。 「〇〇店の店員」を例にしながら、楽しく思考の相違点に関して意見交換を行い、続いて、コンサルタントを目指される方、もしくは、システムエンジニアの方がコンサルタントへキャリアチェンジするために、決定的に違う要素を、随所で対比しながら説明を行います。</p>
第2章：コンサルタントの専門性	<p>専門性とは何かを説明し、専門性とは何かを改めて考えて頂きます。続いて、ICT業界での基本的な専門領域を学びます。 最後に、自分自身のコンサルタント思考、専門性に関して、自己評価し、自分の立ち位置を見つめて頂きます。</p>
第3章：課題解決の基礎技術 ①課題提起	<p>コンサルタントは、クライアントの課題提起から活動を行います。その課題提起にはどのような方法があるか、それぞれの方法における留意点は何かを学びます。また、課題提起を行う上で有効な競争要因分析・SWOT分析手法等のフレームワークを紹介します。 演習としては、トップマネジメント視点と部門長視点からのケースに取り組んで頂きます。</p>
第3章：課題解決の基礎技術 ②課題整理分析	<p>課題を解決するために、現状を調査、分析し、問題点・主原因を明らかにする必要がありますが、その際に役立つ基本的な技術を学びます。経営課題としてよく取り上げられる「時間」、「コスト」、「品質」に関する視点からの整理方法を軸に、ロジックツリー、MECE等の汎用的な手法の有効的な活用方法や、整理する上で有用なフレームワークを学んでいきます。 演習では、あるケースの業務プロセス作成と課題抽出とまとめ方を体験して頂き、体験した上でのQ & Aに力点を置いています。</p>

コンサルティング能力養成研修 概要：第2日

章	概要
第3章：課題解決の基礎技術 ③解決策	課題解決の最後に、解決策を検討、決定することになりますが、基本的な解決策の創出パターンと選択方法の基本を学習します。各パターンの留意点を理解し、理想論で終わらない実践的な解決策を考えるポイントを体得して頂きます。 演習では、ICTソリューションを業務改善・改革に切り替えるケースに取り組んで頂きます。
第4章：合意形成の基礎技術	コンサルタントが意識して使っている合意形成を意識した日々のコミュニケーション技術、成功のカギとなるトップマネジメントへのプレゼンテーション技術を学習します。また、集団での打ち合わせ等で活用するセッション技法も併せて学びます。
第5章：コンサルティングプロセス	コンサルティングの進め方は、コンサルティング技法（メソドロジー）として専門性を生かして構築されるものですが、その大前提となるコンサルティングプロセスの基本形を学びます。その基本中の基本である仮説検証という考え方を理解した上で、その手法を用いてのコンサルティング活動がどのように進められていくのかを学びます。 演習では、仮説設定に基づく調査計画の立て方を行います。

コンサルティング能力養成研修 AGENDA 第1日

スケジュール		研修項目	
1日目	9:30~10:00	30分	オープニング ・このコースの狙いとコース概要 ・受講生自己紹介
	10:00~11:20	80分	第1章：コンサルタントとは <コンサルタントの役割・マインドを知る> ・ショートディスカッション：「〇〇店の店員」ケース ・コンサルタントの役割と能力の構成要素 ・コンサルタントのマインド・思考
	11:30~13:50	80分 (昼食60分)	第2章：コンサルタントの専門性 <コンサルタントの専門領域を知る> ・専門性の考え方 ・ICT業界における専門性 簡易自己診断タイム：「コンサルタント思考の自己評価」と「専門性自己評価」 (12:00-13:00 昼食)
	14:00~15:50	110分	第3章：課題解決の基礎技術① <課題提起の基礎技術を知る> ・課題提起の基礎技術 ・フレームワークを活用した経営に刺さる課題提起技術 演習：課題提起のケーススタディ（経営者目線・部門長目線）
	16:00~17:20	80分	第3章：課題解決の基礎技術② <課題整理・分析の基礎技術を知る> ・課題整理・分析の基礎技術 ・フレームワークを活用した課題整理・分析技術 演習：業務プロセス作成と業務課題整理
	17:20~17:30	10分	初日総括Q&A 初日クロージング

注) 当日の進行状況により、多少の内容変更、時間修正を行う場合がございますので、ご了承をお願い致します。

コンサルティング能力養成研修 AGENDA 第2日

スケジュール		研修項目
2日目	9:30~9:40	10分 オープニング ・前日の振り返り
	9:40~10:20	40分 第3章：課題解決の基礎技術② <課題整理・分析の基礎技術を知る> - 続 - 演習：業務プロセス作成と業務課題整理
	10:30~12:00	90分 第3章：課題解決の基礎技術③ <解決策に関わる基礎技術を知る> ・解決策の創出パターン ・解決策の選択方法 演習：解決策ケーススタディ
	12:00~13:00	60分 (昼休み)
	13:00~14:20	80分 第4章：合意形成の基礎技術 <合意形成の基礎技術を知る> ・「聴く」ための基礎技術 ・プレゼンテーションの勘所 ・セッションリーディングの基礎技術
	14:30~17:00	150分 (休憩含む) 第5章：コンサルティングプロセス <基本的なコンサルティングの進め方を知る> ・コンサルティングプロセスの基本系 ・仮説検証とは ・仮説検証を活用した現状調査と分析方法 ・調査活動の技術 演習：調査計画作成
	17:00~17:30	30分 振り返りQ&A クロージング

注) 当日の進行状況により、多少の内容変更、時間修正を行う場合がございますので、ご了承をお願い致します。

研修講師プロフィール



赤岸 雅己 (あかぎし まさみ)

ワクコンサルティング（株） 常務執行役員、エグゼクティブコンサルタント

上智大学 理工学部数学科卒業。ビジネス会計検定 3 級。

パロース(株)にてコンピュータ 及びソリューションの営業経験を積む。日本 I B M(株)に入社後、営業企画推進部門にて、営業企画、及びお客様向け各種課題解決セッションの企画と実施、並びにセッションスキルトランスファ活動に従事。流通・サービス業を担当するコンサルティング事業を立ち上げ、業務系コンサルタント、業務改革プロジェクトリーダーとして活動。医薬品卸、公益企業、製造業など、幅広い業種の業務改革・改善プロジェクトを経験。また、プロジェクトマネージャ向け「コンサルティングプロセス」コースの企画と講師経験も有する。

最近では、経営顧問として、受注設計生産製造業における進捗管理、品質管理を構想段階から定着までを指導、調剤薬局チェーンに対して、経営課題全般への提言・指導とともに予算管理の導入から定着までの指導を行う。

「コンサルタント能力育成」関係研修の他、「製造業業務プロセス基礎」「受注設計生産製造業の業務プロセス」、「原価管理」、「品質管理」の研修講師を担当。

【コンサルティング分野】

- ・経営管理の仕組み構築及び運用指導（予算管理、利益管理、業績管理、各種企画・施策管理、各部門管理等）
- ・法人向けICTソリューション営業力強化指導
- ・事業企画、マーケティング企画等各種企画段階への指導

End Of File